

原発事故から6年 子どもを被曝から守るには 小出裕章さん講演会

福島第一原子力発電所の事故から6年が経ちました。事態は果たして収束したのでしょうか？

事故によって放出された放射性物質はもう心配する必要はないのでしょうか？子どもたちを守るために大人がすべきことは何か？小出裕章さんのお話を聞きながら考えて見ませんか。

講演内容

- ★ 福島事故の現状
- ★ 子どもの被曝
- ★ 大人達ができること

小出裕章さんプロフィール：東北大学大学院工学研究科修士課程修了後、京都大学原子炉実験所に入所。熊取六人衆（原子力利用の危険性を研究し続けてきた京都大学原子炉実験所安全研究グループ6人の科学者の総称）の仲間達と出会い反原発を訴えるようになる。元京都大学原子炉実験所助教。2015年3月定年退職。2011年3月12日の福島原発事故に際し、多くのメディアでコメントを発信し続けている。「子どもたちに伝えたいー原発が許されない理由」他著書多数



撮影：松岡広樹 / 写真家

日時 2017年6月4日(日) 13:30開場 / 14:00開演

場所 鎌倉パークホテル 翠雲ホール

江ノ電「長谷駅」より徒歩約12分

上記ホテルには駐車場もありますが、満車となる場合があります。

参加費：前売券1,000円 予約1,200円※

チケット取扱店：島森書店、たらば書房、ソンベカフェ

<小学生以下無料。お子さま用スペース有（要事前申込）/託児はありません>

主催：一般社団法人森のきょうしつ 森のようちえん「ののはな」

連絡先：yoyaku@nonohana.com ※予約申込はこちらをお願いします。

